

●リフォームの年数と予算はFPにまかせる？（外壁や屋根、壁紙、トイレや給湯器などの設備も含めます）

※「まかせる」を選ばれた場合、入力いただいたデータをもとに概算で試算します

※「しっかり計算」を選んだ方は下の項目に年数と予算（3回分）を記入してください

●〇年ごとにリフォームする	年ごと	※10～20年が最も多い（建材による）	
●1回目のリフォームの予算	万円	●2回目のリフォームの予算	万円

※上の項目で入力した〇年後のリフォームでかかる金額

※30坪の一般的な家で150万ぐらいが最低ライン

※参考：外壁塗装の費用相場はいくら？ | 1000人のリアルな実績

●3回目のリフォームの予算	万円
---------------	----

●建物の寿命がきたら、大改装or新築？

木造住宅の寿命は、40～60年（諸説あり）と言われています

人生100年時代は、もう一度、家で大きな出費があります

大きなリフォーム（改装）か建て替えが必要です

売却し賃貸や移住、二世帯住宅の建築、早めにグレードの高い高齢者施設に入居する方法もあります

●建物の寿命後、大改装or新築を建てますか？

【はい】を選ばれた方は、下記のタイミングと金額、メンテナンスについて入力してください

●〇年後に大改装or新築	年後
●大改装or新築の予算（住宅ローンは年齢的に組めず、現金一括払いの想定）	万円

※部分的な改装の相場は、約400～600万円

大規模な改装の相場は、約1300～1500万円

※新築やフルリノベーションは、1500～2300万円（夫婦の家）

大改装or新築後のメンテナンス

●大改装or新築の後、〇年後にリフォーム	年後	※大改装or新築の〇年後（←今回の年）
●大改装or新築の後のリフォーム予算	万円	※リフォームは1回のみ

※外壁や屋根塗装、壁紙、給湯器やトイレなどの設備も含みます

●マンション修繕積立金（月々）	万円	●マンション管理費（月々）	万円
-----------------	----	---------------	----

※修繕積立基金は頭金に入れてください

※管理準備金は頭金に入れてください

現在の毎月の生活費（1ヶ月あたりの金額）

●食費	万円	●携帯電話	万円
●日用品※食費以外のモノ	万円	●インターネット※固定電話	万円
●車両維持費※ローン・車検・ガソリン代	万円	●おこづかい※家族全員分	万円
●レジャー※家族旅行や遊び	万円	●美容※化粧品や美容院代	万円
●ガス※その他の光熱費も含める	万円	●医療費※薬や通院にかかる費用	万円
●電気	万円	●その他（予備費）※冠婚葬祭など	万円
●水道	万円		

●毎月の保険料	万円	●妻の医療保険	万円
●夫の生命保険	万円	●自動車保険①	万円
●妻の生命保険	万円	●自動車保険②	万円
●夫の医療保険	万円	●その他、保険について	万円

※学資など受取金がある場合は、「〇年後に〇万円受け取り」とご記入ください

車の乗り換え

●【1回目】〇年後	年後	●【1回目】頭金	万円
●【2回目】〇年後	年後	●【2回目】頭金	万円
●【3回目】〇年後	年後	●【3回目】頭金	万円

●一時的な支出（大きな金額のみ）

※**大きな**一時的な支出がある場合は、「○年後に○万円」とご記入ください

※大きな金額のみ入力（小さな金額はライフプランに影響しないため）

教育費

●保育園や幼稚園の入園年齢

歳

●教育費の金額は、FPにまかせる？それとも自分でしっかり計算する？

※「まかせる」を選ばれた場合、平均的な費用（公立）で試算します

※「しっかり」を選ばれた方は、下記に金額を入力してください

教育費を入力する前に

給食費、塾やならいごと、教材費なども含める

全員4年制大学

令和2年度から制度が大きく変更されています！

参考：令和元年より3～5歳までの幼児教育・保育は無償

参考：令和2年4月から、年収目安が約590万円未満の世帯の生徒を対象として、私立高等学校等の授業料の実質無償化

参考：令和2年4月より高等教育（大学など）の修学支援新制度（授業料や入学金の免除や給付型奨学金）※収入による

平成30年度子供の学習費調査（年間金額）

公立幼稚園	¥	220,000
私立幼稚園	¥	530,000
公立小学校	¥	320,000
私立小学校	¥	1,600,000
公立中学校	¥	490,000
私立中学校	¥	1,410,000
公立高等学校	¥	460,000
私立高等学校	¥	970,000
国公立大学	¥	800,000
私立大学	¥	1,400,000

教育にかかるお金（学費）

※1年にかかる金額を入力してください

●幼稚園（保育園）

万円

●高校生

万円

●小学生

万円

●大学生

万円

●中学生

万円

※最終ページの平均表を参考にしてください

※2,4,6年制の高等教育や大学院、子供ごとの細かい調整はできません

高齢者施設への入居

●夫が入居する年齢

歳

●妻が入居する年齢

歳

引用：老人ホームでかかる費用に関する全知識 | みんなの介護

●高齢者施設でかかる金額は、FPにまかせる？それとも自分でしっかり計算する？

※「まかせる」を選ばれた場合、平均的な費用で試算します

※「しっかり」を選ばれた方は、下記に金額を入力してください

●入居一時金

万円

●月額料金

万円

※平均は10万円

※平均は13.7万円

※民間施設と公的施設（介護保険適用）では費用が大きく異なります

年ごとの生活費の設定

●年ごとの生活費の設定は、FPにまかせる？それとも自分でしっかり計算する？

※「まかせる」を選ばれた場合、FPが子供さんの年齢や夫婦のライフプランに合わせて試算します

※「しっかり」を選ばれた方は、下記に金額を入力してください

「まかせる」を選ばれた方

※今現在の生活費から、FPが子供の成長と夫婦のライフプランに合わせて調整します

※子供の成長と共に増え、自立と共に減らします

※調整の方法は、**今現在の生活費×○%（倍率）**で計算します

「しっかり」を選ばれた方

35年までは5年ごとに倍率を設定

以降は10年ごとの設定

今現在の生活費×○%（倍率）で計算します

ふやす場合の例：120%設定（つまり+20%の金額）

へらす場合の例：90%設定（つまり-10%の金額）

生活費倍率（「しっかり」を選ばれた方のみ設定）			
●1～5年目の倍率※100%＝現在と同じ	%	●31～35年目の倍率	%
●6～10年目の倍率	%	●36～45年目の倍率	%
●11～15年目の倍率	%	●46～55年目の倍率	%
●16～20年目の倍率	%	●56～65年目の倍率	%
●21～25年目の倍率	%	●66～75年目の倍率	%
●26～30年目の倍率	%	●76～年目の倍率	%

老後の医療費（夫が65歳以降、老後分の医療費として生活費に追加する金額）		
●月あたり	万円	※平均は、月あたり1.6万円です

●毎月返済できそうな住宅ローンの金額	万円	※返済中の方は、現在の返済額を記入してください	
●住宅ローンを返済する期間	年	※返済中の方は、残りの返済年数を記入	
●繰り上げ返済のタイミング	年後	●繰り上げ返済金額	万円

住宅ローンの金利の設定	
●住宅ローンの金利の設定は、FPにまかせる？それとも自分でしっかり計算する？	
※「まかせる」を選ばれた場合、FPが今月の金利で設定します	
※「しっかり」を選ばれた方は、下記に金利を入力してください	
※「一部」を選ばれた方は、できる範囲で金利を入力してください（空欄はFPが設定）	

●全期間固定金利（借りる金利）	%
-----------------	---

変動金利 最初の金利（～4年後）			%
●5～10年後の金利	%	●21～25年後の金利	%
●10～15年後の金利	%	●26～30年後の金利	%
●16～20年後の金利	%	●31～35年後の金利	%

○年固定金利			
●固定期間	年	●固定期間中の金利	%
●固定期間後の金利	%	※金融機関によって、内容は大きく異なります	
※固定期間の終了後は、変動金利もしくは再度固定金利を選びます			

フラット35			
●フラット35のタイプ	S or 通常	●フラット35Sの金利引き下げ期間	年
●引き下げ期間中（フラット35S）の金利	%	●引き下げ期間終了後の金利	%

※通常のフラット35で借りる場合は、双方に同じ金利を入力してください

●住宅ローンの頭金	万円	●ライフプランで採用する金利タイプ	4種から選択
●住宅ローン控除を適用する期間	年	※現在は最大13年	
※その年の住宅ローン残高の1%、最大年40万円まで所得税を還付		※概算（最大値）です ※シミュでは、収入として計算します	

●その他の追記事項	
※小さな金額の調整や追加はライフプランに影響しないため、記入の必要はありません	
例：3万円の七五三費用など	